

評価の様式例 障害児通所支援(児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)

分類	理念、事業方針等	評価項目	1	①法人の理念 ②事業方針・将来像 を定めている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>明治28年ミス・リデル女史とミス・ノット女史が熊本市中央区黒髪5丁目でハンセン病救済事業である『熊本回春病院』を開設する。ミス・リデル女史とミス・ノット女史の『愛と奉仕の精神』を継承し、利用者個人の人権を尊重することが柱となった理念になっている。現代社会では、各家族化により他世代との関わりが減り、各世代に多様な課題があり全世代が支援を必要としています。本法人は、高齢者事業を実施してきましたが、このような</p>			
分類	理念、事業方針等	評価項目	2	①長期的な事業計画 ②中期的な事業計画 ③年度ごとの事業計画 (収支予算項目を含む。)を策定している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>本法人は社会福祉事業の質の向上及び事業の拡充(介護保険事業及び熊本市委託事業・低所得対策・地域貢献事業など)に貢献してまいりました。本事業も、各世代が抱える多様な課題に対応していく事を目的として、地域に開かれた事業運営を行う。 ①②については法人内で策定しており、年度毎の計画は社会状況を踏まえ、毎年計画している。</p>			
分類	理念、事業方針等	評価項目	3	①法人の理念 ②事業方針・将来像 ③中長期的な事業計画 を全職員が理解するため、研修の開催等の取組みを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>①法人の理念については、事務所や施設内に掲示し、事業所ごとに研修などを行って共有する努力をしております。 ②事業方針については、法人全体で事業運営方針を議論しています。(年度計画及び月1回開催する運営会議など) ③法人全体での研修や事業所研修・キャリアアップ研修などを実施することで、職員が知識や技術を学べる場を設けている。又、全職員を対象に各事業所が事業計画の進捗状況・</p>			

分類	理念、事業方針等	評価項目	4	①法人の理念 ②事業方針・将来像 ③中長期的な事業計画 を児童の保護者等が理解するため、説明会の開催等の取組みを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>中長期的な事業計画を保護者に伝える説明会は開催できていない為、実施内容を定め、今後の課題とする。  今年度は、保護者に向けに茶話会要素を含めた懇談会を2ヶ月に1回開催した。保護者に法人がどのような考えで事業をしているかを伝える良い機会となった。  今後も保護者の意見を踏まえ事業運営に反映したいと考えている。</p>			
分類	経営状況の分析	評価項目	5	事業計画に基づく事業の経営・進捗状況を定期的に分析している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>法人全体の事業状況・課題等、毎月1回の運営会議で理事長も参加し、話し合う機会としている。  管理会議では、事業内容の変更や事業方針の決定などについての検討をしている。</p>			
分類	経営状況の分析	評価項目	6	経営・進捗状況の分析により課題を把握し、改善に向けた取組み及び必要に応じて事業計画の見直しを行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>運営会議等で経営や進捗状況を話し合う場が設けてある。  運営に関する課題などもその場で話し合い、意見を求めることもできる。  計画内容に変更が生じた場合は、その都度事業計画の見直しを行うようにしている。</p>			

分類	管理者等の責務	評価項目	7	管理者が自ら業務改善及び効率化に関する対策等を提案し、職員を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>日々の業務の中で、管理者が業務内容の改善及び効率化に関して確認しながら課題解決に向けて日々取り組んでいる。今後も事業内容の質の向上が課題であることを理解し、業務内容の改善及び効率化に向け努力する。職員からも提案を受けながら、業務改善や効率化について改善できるよう対応している。</p>			
分類	管理者等の責務	評価項目	8	管理者が自らサービスの質の向上に関する対策等を提案し、職員を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>児童の個性や特性と把握し業務に入ることで、サービスの質の向上に向けた対策の提案をしている。効率化できる部分と出来ない部分がある為苦慮することも多いが、職員を増員するなど組織体制の見直しも含め、日々検討している。また、法人全体で、職員の確保をすることは、サービスの質の向上のために大切な役割と考え、対策に取り組む。</p>			
分類	管理者等の責務	評価項目	9	児童発達支援管理責任者が自らサービスの質の向上に関する対策等を提案し、その他の従業者を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>職員同士で業務内容や児童の様子などを話し合う機会を設けている。話をした内容、課題を文章化して回覧し、全職員が情報の共有を出来るようにしている。課題共有によりサービスの質の向上できるよう努力している。また、他事業所の見学に行き、学びの場とするなど、多方面より日々努力している。</p>			

分類	職員の質の向上	評価項目	10	①必要な人材像 ②職員の育成方針 ③客観的な職員の評価基準 を定めている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>各職員に合った研修の機会を設ける為、法人内に研修委員会を設置し、職員の質の向上及び育成に努めている。  法人内で職員の評価基準を定めており、国家資格を有し基本的なレベルに達した職員が評価を受けるシステムになっている。  経験年数に応じたキャリアアッププログラムを設け、学びの場としている。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	11	必要な人材像を踏まえた職員採用を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>法人を上げて職員採用には積極的に取り組んでいる。しかし、必要な人材像を踏まえた職員採用には至っていないのが現状である。  人材はサービスの質、向上に大きく関与しているため、今後も事業所のアピールなども踏まえ積極的に取り組んでいく。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	12	客観的な職員の評価基準により、定期的な人事評価を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>自己評価の後、上司評価を数値化し、多方面に評価している。  給与規則で給与形態は明確になっており、公平性の元、給与が支払われている。  また、不明な点はいつでも対応出来るようにしている。</p>			

分類	職員の質の向上	評価項目	13	職員の育成方針及び職員ごとの意向を踏まえ、職員ごとの育成・研修計画を定め、必要に応じてその計画を見直している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>職員育成がサービスの質の向上につながる為、重要と考えている。 働きながら資格取得やキャリアアップができるよう支援体制を整えている。 内部研修会・外部研修・キャリアアップ研修等、学ぶ機会を設け支援体制としている。 今後も法人一丸となり職員育成に力を入れる計画である。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	14	全ての職員が、職員ごとの育成・研修計画に基づき、①事業所内の研修 ②外部の研修 に定期的に参加している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>本法人は職員の育成や資格取得・キャリアアップに向けて取り組んでいる。 法人の内部研修は年10回以上行い、その他職員に行って欲しい研修、職員が行きたい研修(外部研修)にも参加できるよう業務調整を行っている。 当事業所が19時迄事業を行っている為、内部研修会への参加調整が難しい面があるが、外部研修については、積極的に参加及び資格取得を目指している。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	15	職員が受けた研修の成果について、レポート、報告会等で全職員が共有している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>全職員を対象とした職員研修会で発表し、内容を伝えている。 資料の回覧を行うことで、勤務の為研修会に参加できなかった職員に対しても、研修会の内容を共有できる仕組みにしている。 事業所の職員へは、職員会議の資料やパワーポイント等の回覧で行っている。</p>			

分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	16	専門学校、大学等の実習生の受入れ、育成等を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>専門学校、大学等の実習生の受け入れについて、現段階では行っていない。          今後は積極的に行っていきたい。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	17	ボランティアの受入れを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>ボランティアの受け入れは、フラダンス・読み聞かせ・ミュージックセラピー等、定期的に受け入れている。          児童の個人情報に配慮して下さいようお願いしている。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	18	関係機関(同じサービスを提供する事業所等)と具体的な課題、事例等を検討する会議を定期的を開催し、参加している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>担当者会議やモニタリング・送迎等の機会に児童が通う学校や他事業所と情報交換している。          会議などに参加し、各種関係機関と連携しながらサービスの質の向上につながるよう努力している。          近隣の放課後等デイサービスに出向き、お話いただく機会も設けている。(メニュー作成や課題等)          勤務調整など行い、できるだけ多くの職員が参加できるように努める。</p>			

分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	19	周辺地域、関係機関等に対し、便りや会報で事業所の情報を提供している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	併設の高齢者グループホームで2ヶ月に1回、運営推進会議を開催している。運営推進会議には地域の自治会長、民生委員、近隣の介護事業所の職員等に参加して頂き、事業所の運営について報告している。児童の個人情報に配慮しながら、高齢者と児童の交流の様子などを報告している。			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	20	①事業所の行事等の地域への解放 ②地域の行事等への参加 を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	地域の行事は閉所日(土・日)の開催が多く、定期的な参加には至っていない。児童の安全が保たれる体制を整えた上で積極的に参加していきたい。児童と共に地域行事に参加する機会は少ないが、高齢者施設が地域行事に参加する際、会場で参加している児童に会い、交流する機会が多い。			
分類	苦情解決、利用者ニーズの把握	評価項目	21	児童及びその保護者に対し、事業所内の苦情解決制度(窓口)を定期的に周知している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	重要事項説明書に苦情解決窓口を設置している旨を記載しており、保護者に説明をし伝えている。苦情対策委員会を法人内に設置し、3ヶ月に1回委員会を開催している。各事業所に寄せられた苦情を、理事長を含め検討・改善するようにしている。苦情発生から処理までは、苦情対策委員会が作成しているマニュアルに沿って行っている。内容はホームページで公表している。苦情については、今後も真摯に受け止め、対応していく。			

分類	苦情解決、利用者ニーズの把握	評価項目	22	苦情解決に必要な対応を客観的に判断できるよう、第三者委員等を設置している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>第三者委員会を法人全体で設置している。 3ヶ月に1回の苦情処理委員会での内容を第三者委員へ報告し意見をもらい、運営に反映させている。</p>			
分類	苦情解決、利用者ニーズの把握	評価項目	23	アンケート等により、サービスの内容に係る児童及びその保護者のニーズを定期的に把握している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>定期的なアンケート等という形でのニーズの把握は現在のところ行っていないが、保護者や児童のニーズの把握に日頃から努めている。 保護者の懇親を目的とした茶話会形式の場を設けている。運営に関する意見やアンケート調査の実施ならびに自己評価報告・苦情処理の仕組みや苦情内容報告等、開かれた運営を行っている。</p>			
分類	苦情解決、利用者ニーズの把握	評価項目	24	ニーズに基づき把握した課題を踏まえ、サービスの質の向上に係る取組みを行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>個別支援計画に保護者や児童のニーズに基づいた課題を入れて支援に繋げている。 今後は、検討課題の注出に保護者や児童の意見を取り入れ、より良い関係が保て円滑な支援に繋がるよう保護者へのアンケート調査に取り組む。</p>			



分類	利用者の人権尊重	評価項目	25	人権侵害、虐待、セクシャルハラスメント等に係る事業所内の研修会を定期的開催している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>職員に向けて人権侵害、虐待、セクシャルハラスメント等について、研修会を定期的開催し、学ぶ機会を設けている。 ご家族からも同性介助の申し出があり対応している現状も踏まえ、ご家族・児童に安心して利用して頂けるよう、今後も研修を継続していき、適切に対応していく。</p>			
分類	利用者の人権尊重	評価項目	26	人権侵害、虐待等が見過ごされないための取組み(管理者による職員ごとの面接、職員相互のチェック等)を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>職員同士が言葉使いや態度などをお互いに指摘できる関係でいられる職場環境作りに努めている。 言動が不適切だった際はその都度振り返りをし、適切な対応が出来るよう指導している。</p>			
分類	個人情報の保護	評価項目	27	個人情報の保護に係る事業所内の研修会を定期的開催している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>就職する際、全職員に個人情報に関する誓約書に書面で誓約してもらっている。また、個人情報保護について定期的研修会を開き、個人情報の保護に取り組んでいる。 個人情報の取り扱いについては、重要事項説明時などに保護者へ説明と同意を得ながら取り扱う様になっている。 今後も情報の取り扱いについては十分配慮していく。</p>			

分類	個人情報の保護	評価項目	28	アセスメント表、支援計画等の個人情報が記載された記録は、施錠可能なキャビネットに保管する等の対応を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>個人情報は施錠できる場所に保管している。 個人情報が入った媒体は事業所外へは持ち出さず、事業所だけでの保管としている。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	29	提供するサービスの標準的な取扱いを規定する手引書(マニュアル)を作成している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>事業内容のマニュアルは作成している。定期的に確認しながら、現状に即した内容になっているか見直しを行う。 また、マニュアルを主体とした画一的なサービスにならないよう、児童に合わせた臨機応変な支援が行えるよう指導する。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	30	手引書(マニュアル)の見直しの必要性を判断するため、実務に携わる職員の意見を定期的に確認している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>見直しは年に1回としているが、職員の意見を反映してその都度見直し、よりよい支援ができるよう検討していく。 保管場所を明確にし、職員がいつでも確認できるようにする。</p>			

分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	31	サービスの提供の記録に当たり、①児童の心身状況・様子 ②職員が提供した介護・支援 の内容が詳細に記録されている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>支援記録には、児童の言動、活動での支援内容、支援計画から導きだした支援内容等を記載する様にしている。          兼務の職員もいる為、他の指導員から情報収集したり、支援記録の内容を把握したりしながら従事するようにしている。          より良い支援をしていく為には、これらの情報を職員間で共有することが重要である為、円滑に共有を図ることができるよう今後も工夫していく。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	32	児童ごとの詳細な課題及びそれに応じた支援方法について、週ごと、月ごと等の頻度で、児童発達支援管理責任者を中心とした職員間で協議・記録し、支援計画の見直しに繋げている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>児童ごとの詳細な課題や支援内容・支援方法の見直しの場を児童発達支援管理責任者を中心として設けているが、月に1回レベルの開催は実施していないので開催頻度を増やす努力をする。          課題について話した内容は書面にして全職員に回覧している。</p>			
分類	サービスごとの質の向上	評価項目	33	集団生活への適応、日常生活動作等について、具体的に到達すべき目標を定めている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>個別支援計画で目標を確認しながら支援を行っている。          その際、児童の個性やその時の状況、体調も考慮しながら目標達成に向けた支援方法を目指しているが、児童と歩調を合わせることで進展する面と進展しにくい面の両面があり、創意工夫をしながら児童と共に歩み進めることを事業目標とする。          また、児童の生活能力向上に向け、職員がチームで支援出来るよう職員間で支援方法を共有する。</p>			

分類	サービスごとの質の向上	評価項目	34	児童が自ら対応できる動作、行動等については、緊急時の対応ができる範囲で声掛けや見守りの支援を優先するよう計画に定め、それに基づき支援をしている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>児童の個性を把握して上で多くの体験が出来るよう、環境作りを行う。児童の安全を確保しながら見守り、児童の自発性を伸ばせる支援をする。社会に出て目上の人と接する際、大切な言葉使いやマナー等の習得が出来るよう支援し、児童が自ら交流できるよう支援している。児童と高齢者がお互いに交流し合える関係がコミュニケーション能力の向上につながると考えている。</p>			
分類	サービスごとの質の向上	評価項目	35	児童の保護者に対する療育指導等を行う機会を定期的に設けている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>令和元年度も集団での療育はおこなっていない。保護者とお話する機会は個別で積極的に行い児童の支援に繋げている。児童が多くの経験をすることで、健やかな成長につながるよう、保護者や学校・熊本市を日々連携を図りながら今後も事業運営を実施することとする。</p>			